

がいらいしゅ 外来種について考えよう

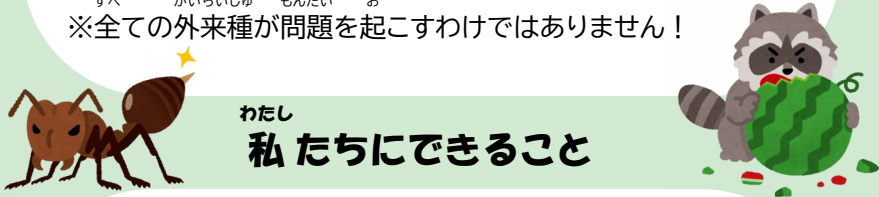
がいらいしゅ なに 外来種って何？

にんげん かつどう せいそく ばしょ も こ
人間の活動によって、それまで生息していなかった場所に持ち込
まれた動植物などのことです。反対に、もともとその地域にいる
生物は在来種と呼ばれます。

えいきょう どんな影響があるの？

おお わ しゅるい えいきょう かもうせい
大きく分けて3種類の影響をもたらす可能性があります。

- せいたいけい えいきょう
生態系への影響
えさ せいかつ ば かくほ ざいらいしゅ きょうそう お せいたいけい
餌や生活の場の確保で在来種と競争が起こり、生態系のバラ
ンスが崩れてしまいます。
 - ひと せいめい しんたい えいきょう
人の生命・身体への影響
どく も がいらいしゅ さ きけん
毒を持つ外来種にかまれたり、刺されたりする危険や、その
地域になかった病気が広まる可能性があります。
 - のうりんすいさんぎょう えいきょう
農林水産業への影響
はんしゅくのうりよく たか せいそくそう ぞうか ほしゅくせい つよ
繁殖能力の高さによる生息数の増加や捕食性の強さによ
り、田畑が荒らされたり育てた生き物が食べられたりします。
- すべ がいらいしゅ もんだい お
※全ての外来種が問題を起こすわけではありません！



わたし 私たちにできること

ひがい ふせ ひとり げんそく こころ
被害を防ぐため、一人ひとりこの原則を心がけましょう。

がいらいしゅ ひ が い よ ぼう さんげんそく 外来種被害予防三原則

- い
入れない
あくえいきょう およ がいらいしゅ い
悪影響を及ぼすかもしれない外来種を、むやみに「入れない」
- す
捨てない
そだ がいらいしゅ めんどう み そと す
育てている外来種はきちんと面倒を見て、外に「捨てない」
- ひろ
拡げない
やがい がいらいしゅ ほか ばしょ ひろ
すでに野外にいる外来種を、他の場所に「拡げない」

あくえいきょう およ がいらいしゅ しんにゅう ぶんぶ ひろ
ひとたび、悪影響を及ぼす外来種が侵入し、分布を拡げてし
まうと、その防除には多大な労力とお金がかかります。

がいらいしゅ ひがい よぼう がいらいしゅ しんにゅう
外来種の被害を予防するためには、外来種を侵入させない
ことが最も重要です。

ひとり ただ ちしき も がいらいしゅ かくだい ぼうし
一人ひとりが正しい知識を持って、外来種の拡大を防止する
ために、自宅の近くなど、身近にいる生き物や植物がどこから
やってきたのか調べてみましょう！



おうめ ちゅうい 青梅で注意すべき外来種

ナガミヒナゲシ

げんさん しょくぶつ
ナガミヒナゲシはヨーロッパ原産の植物で、
がつ がつこう いろ きれい はな
4月から6月頃に掛けてオレンジ色の綺麗な花を
さ はんしゅくりよく たか こたい
咲かせます。とても繁殖力が高く、1つの個体が
へいきん こ み
平均100個の実をつけることもあり、1つの実から
こほど たね つく さいだい まんつぶ
1,600個程の種が作られることから、最大で15万粒
にもなります。また、本種は根や葉から周辺の植物
ほんしゅ ね は しゅうへん しょくぶつ
の生育を強く阻害する物質が生み出されており、
せいたいけい あくえいきょう あた しんぱい
生態系に悪影響を与えることが心配されています。
みじゅく しゅし はつが かい か こ か と
未熟な種子からも発芽しますので、開花後の刈り取り
ぶんぶ ひろ くじょ
はかえて分布を広げてしまいます。そのため、駆除
おこな さい はな さ まえ よう じょうたい じ き
を行う際には花が咲く前のロゼット葉の状態の時期
くじょ じゅうよう
に駆除することが重要です。



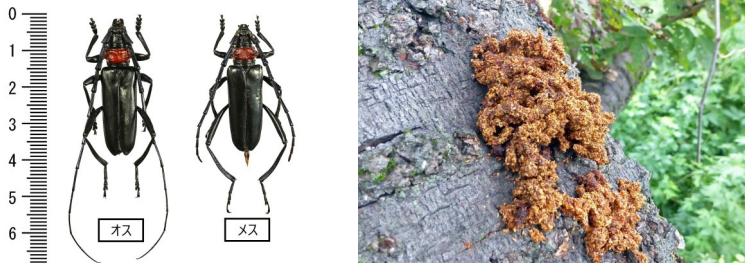
クビアカツヤカミキリ

ようちゅう か
クビアカツヤカミキリは、幼虫がサクラやウメなどバラ科の
じゅもく きせい ないぶ く あ か がいらいしゅ
樹木に寄生し、内部を食い荒らして枯らしてしまう外来種です。

きょねん おうめし はむらし りんせつてん ひがい かくにん
去年、青梅市と羽村市の隣接地点で被害が確認されました
こんねんど おうめし ない せいちゅう かくにん
が、今年度には、青梅市内でも成虫が確認されました。

せいちゅう たいちよう こうたく くらいろ きょうぶ
成虫の体長は2.5～4cmほどで、光沢のある黒色と胸部の
あかいろ とくちよう ようちゅう じゅもく ないぶ く あ き ふん
赤色が特徴です。幼虫は樹木内部を食い荒らし、木くずと糞
ま たいりよう はいしゅつ
が混ざった「フラス」を大量に排出します。

はんしゅくりよく たか ほんしゅ ひがい く と はや はっけん
繁殖力が高い本種の被害を食い止めるには、早く発見し
ぼうじょ ふかけつ ほんしゅ おも せいちゅう
防除することが不可欠です。本種と思われる成虫やフラスを
み さい すみ し れんらく ねが
見つけた際には、速やかに市にご連絡をお願いします。



がいらいしゅ ひがい ぞうか
※外来種であるアライグマ・ハクビシンの被害が増加しており
こま かた し そうだん
ます。お困りの方は市にご相談ください。



画像引用 東京都環境局、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

ミニコラム

げすいどう はなし 下水道のお話

げすいどう ふろ だいどころ
下水道には、お風呂や台所、トイレなど
かてい で おすい げすいしよりじょう あつ
家庭から出る汚水を下水処理場に集め、
じょうか しぜん かえ やくわり あまみず
浄化し自然に帰す役割のほかに、雨水をす
なが まち みず
みやかに流し、街が水びたしにならないよ
やくわり
うにする役割があります。



げすいどう かせん すいしつ ほぜん
下水道によって、河川の水質が保全される
せいかつかんきょう かいぜん かいてき
だけでなく、生活環境が改善され、快適で
えいせいてき まいにち おく
衛生的な毎日が送れるようになります。